●特集／座談会

なぜ戦争が……人間として生きるために何が必要か。

人類史上初めて広島に原爆が投下されてから四十六年。長い時を経ようと広島は、私たちの未来へ警告を発しています。人間が人間として生きていくため何が必要か、平和の尊さを学ぶため、市では今年度から中学生の広島派遣を計画しました。今号では、この研修参加者による座談会を紹介します。

遠藤君

皆川さん

出席者（敬称略・順不同）

- 遠藤要佑（一中3年）
- 笹木信彦（二中3年）
- 皆川香織（三中3年）
- 鈴木彩（五中1年）
- 土田弘（五中校長）
- 小林一三（新津市長）
- 湯田幸永（司会・企画調整課長）

戦争のほんとうの姿を見たくて…

司会 被爆地研修へ行く前に、事前学習をされた方もおられたと思いますが、どんな目的をもって参加されたのか、その辺のお話からお伺いしたいと思います。

遠藤 原爆については教科書などでの歴史的出来事だけしか知らないわけで、どうもピンときませんでした。

笹木 テレビで原爆ドームを見たことがあって、前から実際どんなものか見てみたかったし、この研修はよい機会と思っていました。

鈴木 家庭では、よく戦争のことが話題になることがありますが、原爆についてはよくわかりませんでした。でも、私の誕生日が八月六日で、広島へ原爆が投下された日と同じなので、人ごとは思えない気がしました。

皆川 毎年夏になると、広島市に日本中、世界中から多くの人たちが集まり、平和を誓うことはテレビなどで知っています。でも、みんなと同じように、原爆のことも戦争のこともよく知りませんでした。この機会に戦争のほんとうの姿をこの目で見てこよう、そう思って出かけました。

市長 広島に投下された爆弾は、当時原子爆弾とは分かっていませんでした。新型爆弾とかピカドンとか言われ、一年ぐらいしてからその全容がわかっていったのです。その悲惨さは、私たちの想像をはるかに超えたものでした。絶対的平和の原点は広島にあります。戦後四十六年がたち、平和意識の風化が一番怖いのです。一般家庭では教えられない状態ですし、皆さんから実際に目で見て平和への努力の必要性を認識していただこうというのが、今回の研修を設けた目的です。

目をそむけずにはいられない資料館

司会 四十六年前、焼野原であった広島の地を初めて踏んだとき、どんな印象でしたか。

遠藤 広島に着いたその日、駅前からタクシーで比治山公園へ行き市街地を見渡しましたが、新潟のまちと変わりありません。

笹木 むしろ新潟より木や緑が多く、大都会という感じでした。

鈴木 広島駅に着いて夕方近く、京橋川沿いの〝文化の道〟を歩きました。歴史を感じさせる静かなまちでした。

皆川 原爆が落ちたなんてとても信じられませんでした。あとで原爆資料館で焼野原を見てからは、きれいなまちにつくり上げた人間の強さを感じました。

司会 土田校長先生は、広島は初めてということですが。

土田 私も広島のまちを見て、まずはその復興ぶりにびっくりしました。きれいに区画された街並み。どのメイン道路にも太く大きく育った街路樹が長く続いていました。比治山から市街地を望んだときも高層ビルの多さに驚きました。しかし、残念ながら、展望案内板によると確かにあるはずの原爆ドームがその谷間に消えてしまっていました。

笹木君

鈴木さん

土田校長

小林市長

司会 長い歳月が流れる中で、ところどころ時の止まった場所があったと思います。原爆ドーム、平和公園、原爆資料館。皆さんは実際に訪ねられてどうでしたか。

鈴木 原爆資料館はショックでした。研修に参加する前、親から目をそむけないでしっかり見てきなさいと言われてきたのですけれど、目をそむけずにはいられませんでした。

遠藤 資料館は一年四か月かけて全面的な改装工事がされていたのですが、幸いにも、私たちが見学する前日にオープンしました。展示は、戦争を知らない人たちを対象に考えたそうで、その時の悲惨さが生々しく伝わってきました。

土田 館内には、被爆によって破壊されたまちを再現したコーナーがあって、皆さんと同じくらいの女の人が家族や水を求めてさまよっていました。髪は逆立ち、衣服は焼け、皮膚はぺろりとむけただれてぶら下っているのです。

遠藤 現実に近い恐怖が伝わってきて、次のコーナーへ足早になりました。

笹木 大きなデパートの太い鉄骨も押し曲げられていて、爆風のものすごさに驚きました。石段に写った人影も怖かったです。原子爆弾が爆発して放射された熱線で、人の影が石に焼きついたのです。

皆川 資料館の中には、ビデオを通して被爆者の体験が聞けるようになっていました。被爆当時の話や、体と心に大きな痛手を受け今なお苦しんでいる人がおられることも知りました。

司会 湯田課長

励ましあいながら力尽きた女学生

司会 皆さんは学校で千羽鶴を折って持って行かれたそうですね。

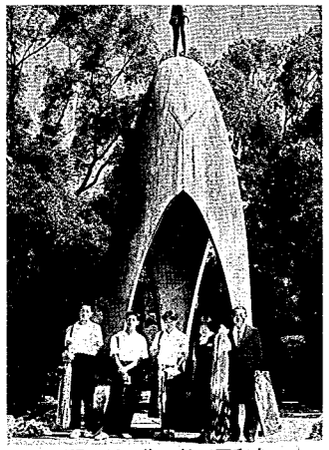
鈴木 みんなに呼びかけて鶴を折ってもらい、持って行きました。そして、平和公園の中にある「原爆の子の像」に捧げ、参加者全員で平和を祈りました。

土田 被爆したときの人々の悲しみ、苦しみを知らずして、悲惨な歴史的事実を知ることになりません。私の頭に焼きついているのは、広島市立高女たちのことです。十二、三歳の彼女たちは、八月六日も「建物疎開」ということで爆弾の類焼を避けるための建物の取り壊しをして、広場を作っていたのです。そして被爆。職、員生徒あわせて六百七十六人全員灼かれたのです。大火傷した少女たちは元安川に逃がれ、先生を中心に輪を作って校歌を歌い励ましあいながら、力尽きて海へ流されていったのです。私たちは、そのときの女学生たちの気持ちを忘れてはいけない、そう思います。

市長 今と昔、貧乏と豊かさにギャップがありすぎて理解しにくいかもしれませんが、真実に進んで目を向けることは大切なことです。

皆川 皆さんは、おうちでは、おじいちゃんやおばあちゃんから戦争のころの話を聞いたことがありますか。

市長 うちでは結構、そうした話をします。戦争中、新津ではど


原爆の子の像の前で平和を誓う平和研修参加者

4ページへ

お買物、ご用命は市内で

花キューピット
花に託して心を贈る
国内どこにでもお届けします
祝・葬祭用盛篭、花束、アレンジメント
いけばな材料一般
小林生花店
新町1丁目 TEL 22-1080 22-5707

"ヘアーのオシャレは当店で"
渡辺美容院
本町3（電代川ぞいの上通り）
☎(22)0626
婚礼・着付
エステ(3種の美顔)メーク
カバーマーク&ウェラ
定休日／毎週火曜&第3日曜日
◇営業時間前は電話予約制
FAX 25-2515
ヘアメイクシン
わたなべ駅前店
本町通り ☎(22)2611

お買物、ご用命は市内で

皆様・カス・ショールーム
至新潟 新津駅 至新潟 ガスルーム 大橋 新町1丁目 越後天然ガス新津営業所 小出耳鼻咽喉科
壁掛式
シャワーが勢いガス給湯器
据置式
越後天然ガス ショールーム ☎24-2171